

【産業】

育てよう、 たいしんの活力。



一面に広がる黄金色。喜びいっぱいの秋の収穫

村内の隈戸川と外面川沿いに開けた平地には、美しい田園風景が広がります。豊かな自然条件に恵まれた村の基幹産業は農業で、その中心は稲作です。村では、安定した米づくりを進める『緊急生産調整推進特別対策事業』や『農業経営者会議』などを通して、さまざまな問題を抱える現代の農家経営を支援しています。また各農家では、それぞれの地域性を生かしながら、果樹やシイタケ、花き栽培などにも取り組んでおり、生産性・収益性の向上に成果を上げています。農産物の付加価値を高めるブランド化(産地銘柄の確立)やふるさと産品の開発にも、熱心に取り組んでいます。

農業に加え、工業の振興も進んでおり、村内の工業団地には、自動車関係、医薬関係、各種機械関係などの企業が進出しています。村では水の供給、廃水処理の充実などを考慮しながら、農・住環境と調和する工業基盤の整備に努めています。

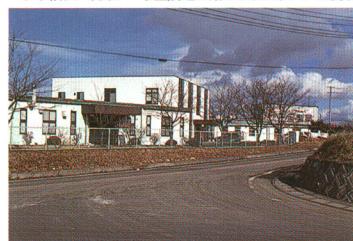
東北自動車道、福島空港など、高速交通体系への好アクセスも、当村の農・工業の流通に大きく寄与しています。



人気の高い花き栽培。その多くは関東圏に出荷される



より幅広い農業へ。丘陵地で始められた、ナシの栽培



誘致企業は若者たちにとって魅力的な職場となっている

爽やかな笑顔が広がる

【生活環境】

快適で素敵な暮らしを 明日へ。



ユニークなネーミングが話題を呼んだニュータウン

輝く緑、清らかな水…村は、心を潤す自然を大切にしながら、快適な住環境づくりに取り組んでいます。村の上下水道整備は着実に進んでおり、各家庭には源流の地にふさわしい、安全でおいしい飲料水が行き渡っています。

しかし、恵みをもたらす水が、ときに恐ろしい影響を及ぼすこともあります。平成10年8月、村をおそった豪雨によって隈戸川が氾濫し、村に大きな被害をもたらしました。現在、河川の拡幅や堤防改修工事を行う一方で、村民が安全に川に親しめるような『桜づつみ』を整備中です。平成11年8月には、村ぐるみで総合防災訓練を実施し、防災体制の確立と村民の防災意識の高揚を図りました。

『赤坂ニュータウン』や『田園町ニュータウン』の宅地開発などによって、現在、村の人口は増加傾向にあります。住環境の整備にともない、文化・スポーツ施設も充実し、村内外の人的交流が行われています。村はこれからも、安全で魅力的な生活環境づくりを目指し続けます。



石久保団地を始め、公営住宅も充実している



野球場やテニスコートなどを備えた総合運動公園



美しい自然環境と清浄な水環境を維持する浄化センター